令和２年度

進路説明会

日　時　：　１１月１６日(月)
１４：５０～

場　所　：　体育館

１．開会の言葉
２．学校長あいさつ
３．進路について
４．質疑応答
５．閉会の言葉

進路選択について

１．進路決定に向けて

中学校生活も２年半が過ぎ、卒業まで残すところあと約４ヶ月です。しかし、進路選択・決定という点では残りはあと１ヶ月半です。１２月中頃には最終的な決定をしなければいけません。

これまで生徒たちは、様々な活動を通しいろいろな角度から「自分」というものを見つめてきました。これからは、決められたレールの上を歩くのではなく、自分の道は自分で決め、歩いていかねばなりません。その第一歩が中学卒業後の進路選択と言えます。進路を考えるということは、自分の人生を真剣に考える、ということにほかなりません。親として、人生の先輩（経験者）として、最善の助言を与え、本人にとって最適な進路をしっかり考えさせていきたいものです。

ここ数年、高等学校への進学率が９８％以上に達している反面、安易な選択による「高校中退者の増加」､「無業者の増加」が社会問題となっています｡「将来のことなんか分からない･･･」、「今が楽しければいいや・・・」、「将来なんかどうにかなるさ・・・」というような刹那的・短絡的な考えは、ゆくゆくは自分自身の将来を危うくするということを忘れてはいけません。

ある高校の先生からの言葉を紹介します

「高校に入ってしまえば何とかなる。」といった考えの生徒ほど高校生活に苦痛を感じ、中途退学する生徒も増えてきているのが実状。このような生徒達は、「友達が行くから」、「親に行けと言われたから」、「ランク的にここしかなかったから」、と本人の意思が感じられない進路選択の結果が大半を占めている。 高校に入って何を学ぶのか、高校卒業後はどうしたいのか、という目標を定めて受験してほしい。

≪中学校までとの違い　（普通科のケース）≫

・中学校までとは違い、同じような学力の生徒が集中する（公立で４ランク分程度）
・私立は入学時からコース別が一般的（公立も２、３年時にコース分けする学校あり）
・学力差が少ないので、授業レベルは中学時より高め

２．保護者の方々へのお願い

（１）ご家庭で十分な話し合いを

どんな進路選択をするにしても、ご家庭での話し合いを十分に行ってください。その際、保護者の方から「〇〇高校を受けなさい」とか、「〇〇高校はダメだ」といったような一方的な会話はしないようにお願いします。いわゆるランクが高い高校が生徒本人にとって良いとは限りません。生徒一人一人の性格や個性が違うように「良い高校」は生徒ごとに異なるものです。

「進路のしおり」・ホームページでの高校紹介や、見学会・説明会の結果等も参考にして、お子さんが前向きな気持ちで進路選択できるよう、話し合いを進めてください。

（２）心と体の健康管理を

受験生を持つ親の一番の気がかりは、「子どもの学習が効率的に進んでいるか？」、「当日は実力を発揮できるか？」ではないでしょうか。

睡眠のとりかた、学習時間のとりかた、食事への配慮、息抜きのしかたなど、子どもの重荷にならないようにさりげなく健康管理を行っていただきたいと思います。だからといって、受験生という理由で過保護にする必要はありません。

精神面では、他生徒や兄弟姉妹と比較したり、近所や親戚の目を気にしすぎたりすることは、本人にとって精神的なストレスになります。過度なプレッシャーにならない程度の叱咤激励と、頑張っている所を認めてあげる寛容さが大切です。

（３）期日厳守を徹底させる

「進路だより」や進路に関わるプリント類などには、必ず目を通すようお願いします。特に、必要なプリント類の提出忘れや期日遅れなどは絶対無いようご家庭で確認をしてください。（提出先では提出期限を１時間でも遅れると受け取り不可になります。）『提出物は余裕をもって提出する習慣』をご家庭でも心がけていただきたいと思います。

（４）最終決定は本人に

進路選択の最終的な決定はお子さんにさせてください。保護者の方や教師の助言をもとに、自分の意思で進むべき道を決めていくことが自立への一歩です。そのうえで、お子さんの意思を尊重し、支えていくことが、進路実現へ向けて、迷いなく全力で取り組むことにつながります。

３．『出願手続き依頼書』について

学力Ｃ終了後、「第３回進路希望調査」を実施します。（この希望をもとに出願手続きの準備をします）その後、最後の担任との進路相談、ご家庭での話し合いで進路希望先を最終決定していただきます。

最終決定した進路希望先は、『出願手続き依頼書』に記入・提出し、中学校ではそれをもとに願書等の準備をします。

※『出願手続き依頼書』は、２学期末懇談時に保護者同伴のもとで確認・提出します。この場になってから、「先生どうしましょうか？」とならないよう、これまでに最終的な意思決定をしておいてください。

進路に関わる主な日程

進路日程に、「自分の都合で１日、２日待ってほしい」は難しいことをご理解ください。**手続きの遅れは出願を受け付けてもらえなくなることを意味します。**期日は必ず守るようにお願いします。

月	校内の行事・進路関係	校外進路関係
１０		・高校説明会（随時）
１１	・２学期テスト　９日 ・学力総合Ｃ　１１日 **・「第３回進路希望調査(20日〆切)」※最終** ・進路写真撮影　　２０日 ・推薦希望者申込　～２０日（依頼書提出）	・高校説明会（随時） ・出願準備
１２	・推薦候補者学校長面接　８～１６日 ・３年後期テスト　１０日 ・期末懇談　１４～１８日（３年生） **進路先の最終決定** **・『出願手続き依頼書』提出～懇談時まで** **・私立（推薦・単願）願書配布、提出** **・公立、高専　願書配布(23日)** ・終業式　２５日…**公立、高専　願書提出**	・願書取り寄せ ・願書・調査書発送(出願早い学校)
冬休み	**・収入証紙(道立)購入、入学手数料納入(市立)を済ませておく：全日制2,200円 定時制　950円**	・私立（推薦・単願）願書・調査書発送
１	・始業式　１５日 **・私立（一般）願書配布、提出** ・３年３学期テスト　１８日	・願書(**公立高合同受付20日**)・調査書発送 ・高専（推薦）面接試験 ⇒22日(函館)・23日(苫・旭・釧) **・私立（推薦・単願）受験者入試　１月中旬～下旬** ・公立出願状況発表　２６日１０時 ・公立出願変更受付　２７日～２月２日１６時
２	・私立（一般）受験票配布	**・公立（推薦）面接試験　１０日** ・高専（一般）入試　２１日(合格発表3月2日) **・私立（一般）入試Ａ日程　１６、１７日** **・私立（一般）入試Ｂ日程　１９、２０日** ・私立合格発表　～３月上旬まで
３	・公立（一般）受検票配布 **・『入学意思確認書』提出** ・卒業式　１５日 ・公立（一般）受験者登校日　１６日 （入学意思の最終確認） **※今年度は公立高校の前日下見なし、合格発表掲示なし(Webのみ)**	・公立再出願後出願状況発表　１日１１時 **・公立（一般）入試　３日、４日** ・公立合格発表　　１６日１０時 ・公立追加合格発表　１７日９時半～１６時半 **・追検査：3月17日(コロナ等で本検査未受検者) ⇒合格発表：19日** ・公立２次募集受付　２３日～２４日１６時半 ・公立２次募集合格発表　～２６日

◇日程に変更がある場合は、「進路だより」などでその都度連絡をしていきます。

◇**“入学手続き”は中学校では行いません。**高校からの合格通知に従い、ご家庭でしっかり行ってください。

合格しても高校で指定した期日までに手続きをしないと入学できませんので十分ご注意ください。

公立高等学校の入学者選抜について

１．学区と出願できる高等学校　「進路のしおり」Ｐ３９～４２

（１）全日制普通科の場合

出願できるのは１つの高校の１課程、１学科に限られています。　また、通学区域（学区）の制限を受け、出願できる学区は保護者の居住する住所によって決まります。

①明園中の通学区域に居住している生徒は、石狩学区の高等学校（☆札幌市立高等学校を含む）に制限なく出願できます。（下表）
②石狩学区以外の高校を出願する場合は、募集人員の１０％までの制限を受けますが、募集人員が１２０人以下（３間口以下）の高校を出願する場合は、定員の５０％までの制限となります。

普通科	札幌南、札幌月寒、☆札幌平岸、札幌南陵 札幌東、札幌啓成、札幌真栄、☆札幌清田、札幌東豊、札幌丘珠 札幌北、札幌北陵、☆札幌新川、石狩南、札幌国際情報、当別 札幌西、札幌西陵、札幌稲雲 野幌、江別、千歳、恵庭南、恵庭北、北広島西	
	単位制	☆札幌旭丘、☆札幌藻岩、札幌手稲、札幌白石、札幌白陵、北広島、大麻、札幌東陵、札幌英藍
	フィールド制	札幌平岡、札幌あすかぜ、千歳北陽、
	専門コース	☆札幌平岸（デザインアート）、☆札幌清田（グローバル）

※学区とは保護者の居住する学区ですので、すでに石狩学区以外へ転居が決まっていましたら早めに担任の先生へお申し出ください。

（２）全日制専門学科・総合学科の場合

全道どこへでも出願できます。　出願した高校に複数の学科が設置されている場合、「第２志望」または「第１志望及び第２志望の学科以外の学科への入学希望」を出願時に出すことができます。

専門学科	札幌国際情報（国際文化科・理数工学科・グローバルビジネス科） 札幌啓成（理数科） 札幌工業（機械科・建築科・電気科・土木科） 札幌琴似工業（電子機械科・電気科・情報技術科・環境化学科） 札幌東商業（流通経済科・国際経済科・会計ビジネス科・情報処理科） ☆札幌啓北商業（未来商学科） 当別（園芸デザイン科・家政科） 江別（事務情報科・生活デザイン科） 千歳（国際教養科・国際流通科） 恵庭南（体育科） 石狩翔陽、札幌厚別（総合学科）　　など

（３）定時制、通信制の場合

全道どこへでも出願できます。

定時制	普通科	札幌東、札幌西、札幌南、札幌北、札幌月寒、江別　　など
	専門学科	札幌工業（機械科・電気科・建築科）、札幌琴似工業（電子機械科・電気科）など
	単位制	有朋（普通科・事務情報科）、☆市立札幌大通（午前部・午後部・夜間部）
通信制		有朋（普通科）

２．一般入学者選抜の方法

（１）選抜の資料

合否の判定は下記の資料を各高校側が総合的に判断して行われます。

●学力検査の成績・・・国・数・社・理・英の各６０点　計３００点

≪傾斜配点≫

各学校の裁量により特定の教科を何倍かして学力検査の点数を算出すること。

≪学校裁量問題≫

各学校の裁量により国語・数学・英語の一部問題を「裁量問題」に変えて行うこと。

●個人調査書・・・３年間の学習点（ランク）、出欠席の記録、特別活動（委員会・係）の記録、学習や生活の様子、総合的な学習の様子、部活での活躍など。

●面接・実技・作文・適性検査など・・・実施する高校毎に基準が設けられています。

※定時制および通信制の高校は学力検査を実施しません。（大通高校を除く）

※令和４年度には、学力検査の合計点や裁量問題についての変更が検討されていますが、これについては詳細が決まりましたら随時お伝えします。

（２）学力検査の選抜方法

複数の尺度で行います。

①学力検査の成績と個人調査書の学習点（ランク）を同等に見る　⇒定員の７０%程度

②個人調査書の学習点（ランク）を重視する　⇒定員の１５%程度

③学力検査の成績を重視する　⇒定員の１５%程度

※②と③は、各高校の裁量で６：４とか８：２のように重視する割合を決めています。

学力点		１	２	３	４	５	６	７	８	９	１０
学習点		300～289	288～277	276～265	264～253	252～241	240～229	228～217	216～205	204～193	192～181
A	315～306										
	305～296					○ ○	○○	○			
B	295～286		○				○	○			
	285～276		○ ○	○ ○	○○○○	○	× ×	× ×			
C	275～266		○	○○	○○	× × ×	× ×	×			
	265～256		○	○ ○	○	×					
D	255～246			○ ○	× ×	×					
	245～236				××						

定員の７０％

定員の１５％
学力検査重視

定員の１５％
学習点重視

３．有朋高校及び市立札幌大通高校

（１）北海道有朋高等学校

単位制と通信制の２つの課程を有している高校です。単位制は、正式には「単位制による定時制」と呼びます。単位制には普通科（８０名）と事務情報科（８０名）があります。

・**単位制**は、開設している科目を生徒が自由に選択して自分だけの時間割を作成して学ぶことができる履修形態です。もちろん、必修科目は時間割に組み込まなければいけません。

・**通信制**は、自宅学習が中心になり、レポートの作成と面接指導（スクーリング：月２回程度）と定期試験を受けながら必要単位を取得していきます。

①自己推薦入学者選抜（単位制のみ）

・専用の願書で出願。日程は、他の公立高校と同じ。
・選抜は、（個人調査書）・自己推薦書・面接で行う。
・自己推薦入試で合格内定にならなかった者は、一般入試に再出願できる。

②単位制の出願

・専用の願書を作成、受付期間は　３月９日～３月１７日１２：００
　※公立高校受検者は１６日以前の出願は出来ません(不合格になった場合のみ出願可能)。
・選抜日は、３月２４日　・作文・面接・（個人調査書）
・前期合格発表は３月２９日１０時

③通信制の出願

・専用の願書を作成、受付期間は　２月１５日～３月１８日１６：３０
・選抜方法は、個人調査書の内容のみ。学力検査・面接は行わない。
・合格発表は３月２９日に本人に通知。

（２）市立札幌大通高等学校

・大通高校は普通科のみの定時制で、上記の有朋高等学校の単位制とほぼ同じシステムです。自分で時間割を組み、必要単位数を取得する形になります。４年間在学が基本ですが、必要単位数を取得すると３年間で卒業できる点も有朋高等学校の単位制と同様です。（正式には「単位制による定時制」と呼びます）
・午前部、午後部、夜間部の三部制で、生徒はいずれかの部に在籍することになります。

①自己推薦入学者選抜

・他の公立高校と同様な形で出願する。　入試日程も同様。
・選抜は、（個人調査書）・自己推薦書・作文・面接で行う
・自己推薦入試で合格内定にならなかった者は、一般入試に再出願できる。

②一般入学者選抜（前期）

・他の公立高校と同様な形で出願する。　入試日程も同様。
・出願変更はできるが、全日制への変更はできない。

	募集人員			選抜方法		備考
	午前部	午後部	夜間部	検査項目	調査書	
自己推薦入試	30名程度	30名程度	50名程度	作文、面接、自己推薦書	必要	出願変更不可
一般入試	80名程度	60名程度	40名程度	学力検査、面接	不要	定時制普通科への出願変更可能

４．出願手続き

（１）出願までの流れ　「進路のしおり」Ｐ４９～５２

①出願の手続きはすべて中学校を経由します。最後の進路希望調査（第３回）の記載をもとに、各高校から願書を取り寄せ、懇談時に提出する「出願手続き依頼書」で最終決定します。

②２学期中に願書を配布します（１２月２３日の予定）。「紛失した」、「汚してしまった」ということのないように十分注意をしてください。 生徒は１２月の学活などで下書きの練習をしますので、**必ず生徒本人に記入をさせてください。保護者は「保護者署名」の部分のみ自署をお願いします。**「出願者署名」と「保護者署名」が同じ筆跡と判断されますと願書は受け付けてもらえませんので注意してください。願書提出は２学期終業式です。

③道立高校の願書には検定料として**「北海道収入証紙」**を貼り付けます（札幌市立高校は、銀行で振込み「納入通知書・領収書」を願書に貼り付ける）。**割印やその他の印を押すところはご家庭では押さないでください。**担任が本人と確認の上で卒業記念品の印鑑で割印を押します（他の不備・訂正があった場合に対応する為です）。

記載ミスしてしまった場合

修正液を使ってはいけません。 訂正印を押してはいけません。 収入証紙、納入通知書、写真は、貼り付けずに願書と一緒に担任に提出し、記載ミスしたことを告げる。

（２）出願変更　「進路のしおり」Ｐ４１～４３

出願変更は一度のみできます。推薦受検の場合（自己推薦含む）はできません。新聞などで発表された倍率を見て動揺した生徒が変更する場合が多いのですが、多くの場合、変更しても大きく倍率が動くことはありません。どっしり構えることが必要です。

実際の手続きは、その時期に変更希望者に説明しますが、**手続きは保護者の方に行っていただきます。**「出願変更願」を作成し当初出願校に提出、その高校から「出願変更承認書」をもらい、出願変更する高校へ提出することになります。慌ただしい１日になります。

↓当初出願校（大学科）出願変更先（大学科）→	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
①旭丘		○	○	○	○	○	×	○
②清田普通科グローバルコース	○		○	○	○	○	×	○
③平岸普通科デザインアートコース	○	○		○	○	○	×	○
④その他の普通科（清田、平岸の普通コース含む）	○	○	○	○	○	○	×	○
⑤理数科	○	○	○	○	○	×	×	○
⑥体育科・外国語科・工芸科　※注	○	○	○	○	×	○	×	○
⑦農業・工業・商業・水産・家庭・看護・福祉科　※注	×	×	×	×	×	×	○	○
⑧総合学科	○	○	○	○	○	○	○	○

※注　⑥→⑥、⑦→⑦の出願変更は同じ大学科間のみ可能

※願書・検定料の扱い　・道立→道立　ｏｒ　市立→市立は、願書・検定料ともに不要
・道立→市立　ｏｒ　市立→道立は、新しく願書を作成し、検定料も手続き時に必要ですが、後日指定した口座に還付されます。

私立高等学校の入試について

１．最近の私立高校の傾向

私立高校には公立高校にはない特長があります。ほとんどの私立校は、入学時から多種多様の学科やコース分けを行い、多くの学習スタイルを持っています。また、系列大学への進学やその他大学への推薦入学枠などにより、上級学校への進学に有利になる場合が多いです。

一方で、北海道ではどちらかと言うと、公立高校の滑り止めという側面があるのも事実です。その大きな理由は学費です。以前は、公立高校と比べると、入学金・授業料とも高く、「家計のことを考えると私立は厳しい、公立じゃないと・・・」という状況がありました。しかし、最近はそれらの状況が変わりつつあります。国や自治体からの助成金制度(就学支援金制度等)が導入され、加えてどの私立高校にも特待生制度が設けられていますので、ある程度以上の学力を有する生徒であれば、その制度を利用すると安い経費で高校に通学することができます。

大学進学率・独自の教育課程・施設設備や指導の充実などで、私立高校を第一希望にする生徒が着実に増えてきているのが最近の傾向と言えます。

２．一般出願の入試日程

道内私立高校入試　Ａ日程			Ｂ日程	
２０２１年　２／１６(火)、１７(水)			２／１９(金)、２０(土)	
札幌日大	(遺愛女子)	(北見藤女子)	北海	とわの森三愛
東海札幌	(函大柏稜)	(駒大苫小牧)	札幌第一	北星女子
北海学園札幌	(函大有斗)	(苫小牧中央)	立命館慶祥	札幌新陽
札幌光星	(函館大谷)	大谷室蘭	札幌大谷	道文教大明清
科学大学	(清尚学院)	(海星学院)	北星大附属	小樽双葉
札幌創成	(函館大妻)	道栄	札幌龍谷	(北星余市)
札幌北斗	北照	(帯広大谷)		
札幌静修	小樽明峰	(帯広北)		
札幌山の手	(旭川龍谷)	(白樺)		
札幌聖心女子	(旭川大高)	(稚内大谷)		
函館ラサール	(旭川実業)	(武修館)		
(函館白百合)	(旭川藤女子)			
	(旭川明成)			

(注)
- ◆学校名は略称で表記
- ◆「進路のしおり」に載っていないものはカッコで表記
- ◆全員中学から持ち上がりの高校は入試を行わない

≪その他の私立高等学校≫

◇池上学院高等学校、　◇星槎国際高等学校、　◇クラーク記念国際高等学校、
◇北海道芸術高等学校、　◇札幌自由が丘学園三和高等学校、　◇飛鳥未来・きずな高等学校、
◇第一学院高等学校、　◇青森山田高等学校（通信）など

※札幌市内の通信制・単位制の私立高校は、全日制と同様に昼間学校に通うコースがあるものがほとんどです。

３．出願手続き

（１）出願できる学校

全道どこの学校でも出願が可能です。受験日をＡ日程・Ｂ日程の２つに分けているので、それぞれの日程から１校ずつ、最大２校まで出願できます。ただし、出願変更はできません。

出願の方法はほぼ次のようになっています。

併願（一般）・・・公立と私立の両方を受験する。　両方合格した場合はどちらに入学しても良い。

単 願　・・・・・その私立だけを受験する。　合格した場合は、その高校に必ず入学する。

（専願）・・・・・一部の高校ですが、その高校を第一志望として、公立高校を第２志望とする形。

推 薦　・・・・・ 中学校長の推薦をもらい受験する。合格した場合は、その高校に必ず入学する。

（２）出願の流れ

①願書の配布（一般受験）・・・・３学期始業式　※推薦・単願・（専願）受験者は２学期中

・願書形式は各高校で異なります。公立と同様、出願者本人がていねいに記入してください。

・受験料は、募集要項に添付されている振り込み用紙を用いて、銀行または郵便局の窓口で支払います。そして、窓口で受け取った振り込み票（領収印が押してあるもの）を願書の指定された箇所に貼り付けてください。（学校によって様々です）
受験料は、１５，０００円～２０，０００円前後です。

②願書の提出（一般受験）・・・・・願書配布から数日後
※推薦・単願・（専願）受験者は２学期中

③選抜方法

多くの場合、以下の３つを総合的に評価して判断します。

・個人調査書・・・・かなり重要視されます。

・学力検査・・・・・５教科または３教科。高校によって、またはコースによって異なります。

・面接・・・・・・・多くの高校で実施されます。面接試験で不合格になることも少なくありません。
※面接のない学校でも､｢学力検査時の様子を観察させていただく｣との連絡がありました｡分からなくても真剣に問題に取り組んでいる姿勢を示すことが大事で、途中で机に顔を伏せるなどはNG｡

不合格になった実例
・連絡なしの欠席 ・私服や化粧、頭髪、服装の乱れ ・他校または自校の生徒とのトラブル ・態度や言葉遣いが横柄、真剣さがみられない感じられない話し方や内容 ・受験の意思が不明確

④合格発表・・・・・高校毎に異なります。本人宛に通知されます。

⑤入学手続き・・・各高校からの文書をよく読み、確実に手続きを行ってください。**指定期間内に手続きをしない場合は、合格していても入学できません。**公立高校と併願している場合、仮に追加合格前に入学金を納入しても、納入金が返金されるとは限りません。一部の高校では返金されるようですが、これについても文書をよく読んで確認をお願いします。

推薦受験について

※この項での「推薦」とは中学校（校長）推薦のことです。大通・有朋高校等の自己推薦とは違います。

１．推薦受験について　「進路のしおり」Ｐ４４～４５

推薦受験とは、中学校長による「推薦」を得て上級学校に出願する制度です。つまり、明園中学校として、「その生徒の人物や学力・生活態度に問題なし」として高校側に推薦することになりますから、明園中学校を代表する意味合いもあります。また、高校入学後も高校の先生方から期待をかけられることになりますので責任は非常に重いとも言えます。推薦受験者には、それだけの自覚と努力が求められます。

２．推薦決定までの流れ

推薦を希望する生徒は、下記の流れで審査を受けます。本人が申し出ただけでは学校推薦にはなりませんのでご注意ください。学年会・校内推薦委員会・校長面接の各段階で学校推薦にふさわしいか否かを審査します。審査に通った者のみ推薦受験に出願することができます。

推薦希望の申し出期間（推薦依頼書提出を含む）は、１１月１１日～１１月２０日です。希望する場合は、ご家庭でよく話し合い、**事前に担任の先生と相談**してください。

推薦依頼書提出	→	校内推薦委員会	→	校長面接（最終判断）	→	推薦入試
１１／１１～２０		○ｏｒ×		○ｏｒ×		○→内定　×→再出願

※再出願時の手続きは保護者の方に行っていただきます

３．推薦基準

推薦基準は、高等学校側の基準と明園中学校の基準の両方を満たしていることが条件となります。

本校での推薦基準（公立基準抜粋）

・人物的に学校長推薦に値すると認められること。
・本人、保護者の希望が一致していて、その依頼に基づくものであること。
・入学後、３年間の在学見通しが確実であると見込まれること。
・推薦決定後も中学校での学習、生活に真摯に取り組める生徒であること。
・生活行動面で次の項目に当てはまらない者。（以下の項目に該当しないこと）

Ａ：非行
　喫煙、飲酒、暴力、器物破損、万引き、窃盗、シンナー、カンパなど
Ｂ：学校生活
　学校の決まりに反する行動……服装、頭髪の乱れなど
　日常の生活に問題がある……言動・授業態度、奉仕活動など
Ｃ：欠席、遅刻、早退
　病気欠席や正当な理由以外の欠席、遅刻、早退等の回数が多い

※推薦内定後に上記の事項に該当した場合、取り消しもあり得る。

・一般受験でも十分に合格の可能性があり、入学後十分な力を発揮できると判断できる生徒。

以下のことを含み置くこととする。
・欠席、遅刻、早退が極めて少ない。（入院等の明確な理由がある場合を除く）
・清掃や学級の係活動などの奉仕作業に真剣に取り組んだ。
・生徒会活動（委員会活動）に積極的に参加し、リーダーシップを発揮した。
・学校行事や諸活動に積極的に参加し、学級や学年に貢献した。
・学校生活のきまりをしっかりと守って生活した。

※過去に推薦されなかった例

・希望する高等学校に対して、明らかに学力が不足している生徒
・推薦するにふさわしいリーダー性の実績がない生徒（公立高校）
・生活指導上問題のあった生徒
・欠席・遅刻・早退が多い生徒
・学校徴収金を滞納している

４．その他の留意点

（１）公立高等学校

・推薦受検で出願した後は、出願変更はできません。
・推薦で合格内定後、入学を辞退して他の高校を受検することはできません。
・推薦で不合格になった場合は、一般受検に出願できます（再出願）。その場合は、公立高校・学科はどこに出願してもかまいません。 ※ただし、推薦受験校に再出願するのが一般的です。
・私立高校の一般受験との併願は可能です。 ※ただし、推薦で合格が内定した場合は、私立高校の受験は辞退するのが一般的です。
・推薦受検の面接を欠席した場合、または合格内定後の入学確約書を提出しなかった場合は、再出願及び２次募集に出願することはできません。（つまり公立校への進学は不可能になります）

（２）私立高等学校

・ほとんどの高校に推薦制度があります。学校により推薦基準が異なります。
・願書の配布と提出は、一般受験より早く手続きをすることになります。
・個人調査書と面接試験等を総合的に判断して合否が決定されます。
・合格した場合は必ず入学しなければなりません。

その他の進学と就職について

１．国立高等専門学校 「進路のしおり」Ｐ１６１～１６９

道内には工業系の高等専門学校が、函館・苫小牧・旭川・釧路の４都市に設置されています。修業年限を５年間で、高校と短大をあわせたようなシステムをとり、専門教科の一貫教育を行います。卒業後は、専攻科への入学または４年制大学への編入学（編入試験有り）も認められています。専門的知識と技能を身につけているため、高い評価を得ており、就職率はほぼ１００%となっています。

（１）出願できる学科及び募集人員

◇函館高専・・・・生産システム工学科（１２０）・物質環境工学科（４０）
・社会基盤工学科（４０）
◇旭川高専・・・・機械ｼｽﾃﾑ工学科・電気情報工学科・ｼｽﾃﾑ制御情報工学科
・物質化学工学科（各４０）
◇苫小牧高専・・・創造工学科：機械系、都市・環境系、応用化学・生物系、電気電子系、情報科学・工学系（２００）
◇釧路高専・・・・創造工学科（スマートメカニクスコース～情報工学分野、機械工学分野～、エレクトロニクスコース～電気工学分野、電子工学分野～、建築デザインコース～建築学分野～（１６０）

※理工系の専門校ですので、理科・数学・英語が得意であることが求められます。

（２）入学者選抜の方法と日程

・学力検査（５教科）と個人調査書、健康診断書をもとに選抜されます。公立高校・私立高校との併願もできます。

・推薦選抜は各校毎に異なります。出願手続きは一般受験よりも早めになります。

２．専修学校・各種学校・職業訓練施設　「進路のしおり」Ｐ２６５～２７１

札幌近郊では、◇札幌高等技術専門校、　◇札幌科学技術専門学校
◇光塩学園調理製菓専門学校　　などがあります。

（１）専修学校

「職業・生活に必要な能力の育成と教養の向上を図る」ことを目的に設置され、修業年限1年以上、年間授業時間数８００時間以上、生徒数が常時４０名以上の条件を満たすと専修学校として認可されます。ほとんどは高卒者を対象にしていますが、中卒者でも入学できる学校があり、３年間の教育課程を持つ学校では、高校卒業や大学受験資格を得られる制度もあります。選抜方法は、各校毎に異なりますが、書類審査・面接・作文などが多いようです。

（２）各種学校

専修学校と目的は同じでも、上記の条件を満たしていない学校は各種学校と呼ばれます。

（３）職業訓練施設

将来の就職を確かなものにするために職業訓練を行う施設です。中卒者の訓練期間は１～２年間です。受付期間は１２月～１月で、学力試験・面接・職業適性検査などが課せられます。

３．道外の受験について

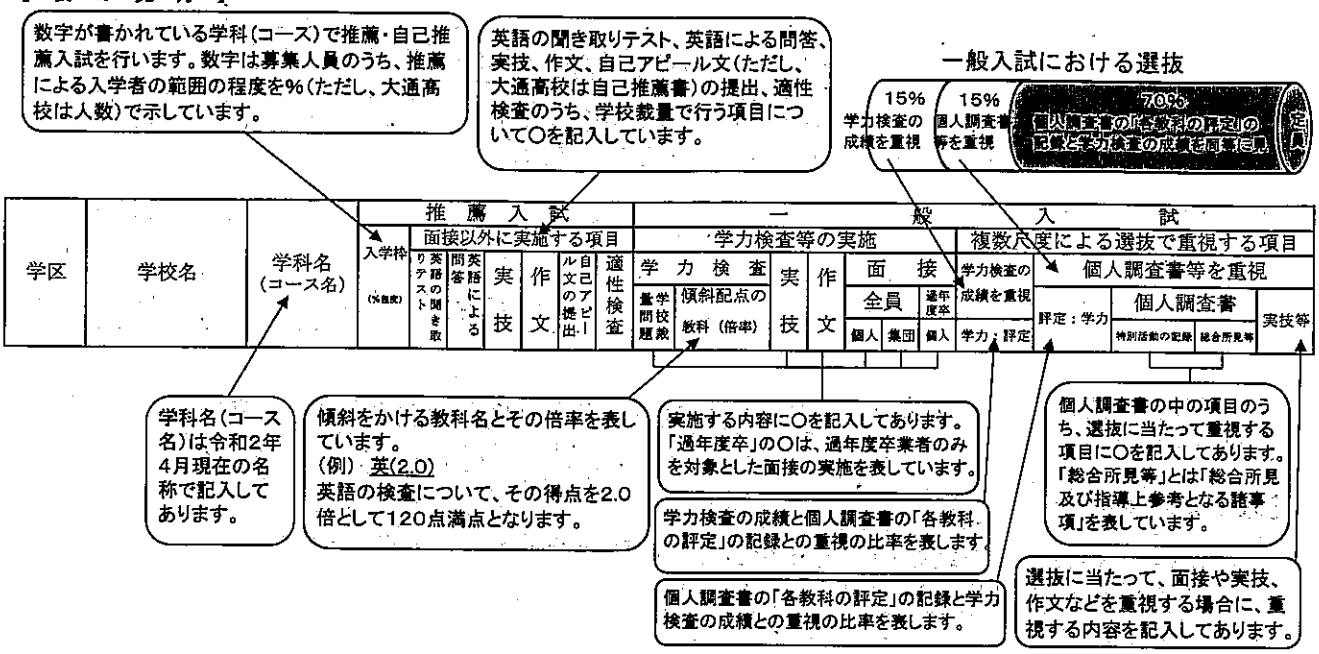
各都府県で日程や選抜方法が異なります。道外の公立高校を受検する場合は、中学校から各都府県の教育委員会に問い合わせて出願手続きについて調べます。実際の手続きについては、保護者の方に行っていただく場合もあります。該当する場合は早めに担任の先生に申し出てください。

４．就職について

「公共職業安定所」（ハローワーク）との連携で、職場を希望者に紹介します。しかし、例年のことですが、求人情報は数件にすぎません。そのほとんどが道外の企業です。１０～１１月にハローワークでは、就職希望者と個別に職業相談を行います。１２月に選考試験が開始されますので希望者は早めに担任の先生に申し出てください。

令和３年度（2021年度）札幌市立高等学校入学者選抜における
学 校 裁 量 に つ い て の 実 施 予 定 一 覧 表

【 表 の 見 方 】



【 全 日 制 】

学区	学校名	学科名（コース名）	推薦入試 入学枠（％程度）	英語の聞き取りテスト	英語による問答	実技	作文	自己アピール文の提出	適性検査	一般入試 学力検査等の実施 量 学校問題数	傾斜配点の教科（倍率）	実技	作文	面接 全員 個人	面接 全員 集団	面接 過年度卒 個人	複数尺度による選抜で重視する項目 学力検査の成績を重視 学力：評定	個人調査書等を重視 評定：学力	個人調査書 特別活動の記録	個人調査書 総合所見等	実技等
札幌市内全域	市立札幌旭丘	普　通	20	○					○	○							10：0	6：4			
	市立札幌藻岩	普　通	20					○		○							6：4	6：4			
	市立札幌平岸	普　通（普通）	－							○							8：2	6：4			
		普　通（ﾃﾞｻﾞｲﾝｱｰﾄ）	50			○		○		○		○					8：2	6：4			
	市立札幌清田	普　通（普通）	20	○				○	○	○							8：2	6：4			
		普　通（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ）	50	○	○			○	○	○	英(2.0)						8：2	6：4			
	市立札幌新川	普　通	20					○		○							8：2	6：4			
	市立札幌啓北商業	未来商学	50														9：1	6：4			

【 定 時 制 】

学区	学校名	学科名	自己推薦入試 入学枠（人程度）	英語の聞き取りテスト	英語による問答	実技	作文	自己推薦書の提出	適性検査	一般入試 学力検査等の実施 量 学校問題数	傾斜配点の教科（倍率）	実技	作文	面接 全員 個人	面接 全員 集団	面接 過年度卒 個人	複数尺度による選抜で重視する項目 学力検査の成績を重視 学力：評定	個人調査書等を重視 評定：学力	個人調査書 特別活動の記録	個人調査書 総合所見等	実技等
北海道内全域	市立札幌大通	普　通	110				○	○						○			学力検査は実施するが複数尺度による選抜は実施せず				

※　市立札幌大通高等学校の自己推薦入試における部ごとの入学枠は、午前部30名程度、午後部30名程度、夜間部50名程度。

令和３年度（2021 年度）札幌市立高等学校推薦・自己推薦入学者選抜における推薦の実施予定一覧表

通学区域	学校名	学科名（コース名）	入学枠（程度）	推薦の要件（志望してほしい生徒像）	面接以外に実施する項目
札幌市内全域	市立札幌旭丘	普通科	２０％	単位制の趣旨を理解し、本校で学ぼうとする確かな理由を有し、次の要件を満たす生徒 1　知的好奇心にあふれ、本校での学校生活全般に高い意欲を有する生徒 2　社会性や責任感を伴った、積極的・主体的な行動力を身に付けることを目指す生徒 3　豊かな発想力をもち、高校で身に付けた知識・技能を生かして社会・世界で活躍することを目指す生徒	○英語の聞き取りテスト ○適性検査
	市立札幌藻岩	普通科	２０％	単位制の趣旨を理解し、以下の要件を意識して学んでいくことが期待できる生徒 1　主体的に学び続ける意欲があり、未来を描いて自ら行動する生徒 2　何事に対しても柔軟な発想で取り組み、仲間と協働して創意工夫する生徒 3　困難に挑戦するたくましさをもち、リーダーとして活躍する生徒	○自己アピール文の提出
	市立札幌平岸	普通科（普通）	実施せず		
		普通科（ﾃﾞｻﾞｲﾝｱｰﾄ）	５０％	次の両方を満たす生徒 1　美術やデザインに強い興味・関心があり、またその分野の適性・能力が高く、発想豊かに自己表現しようとする意欲のある生徒 2　学習能力が高く、大学進学等の進路に対する目的を明確にもち、粘り強く努力する生徒	○実技 ○自己アピール文の提出
	市立札幌清田	普通科（普通）	２０％	本校志望の意志が強く、本校の学習にふさわしい学力を有している者で、次のいずれかに該当する生徒 1　将来の進路に関する目的意識が明確で、その達成に向けて努力する意志のある生徒 2　部活動等で活躍し、入学後も引き続き意欲をもって継続できる生徒	○英語の聞き取りテスト ○適性検査 ○自己アピール文の提出
		普通科（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ）	５０％	本校志望の意志が強く、本校の学習にふさわしい学力を有している者で、次の両方を満たす生徒 1　広く世界に関心をもち、将来グローバルな視点で活躍することを強く希望する生徒 2　日本語でも英語でも、自ら考え、自分の言葉で発信できるようになりたい生徒	○英語の聞き取りテスト ○適性検査 ○英語による問答 ○自己アピール文の提出
	市立札幌新川	普通科	２０％	次の両方を満たす生徒 1　「開拓者たれ」の校訓をもとに、自己の進路実現に向けて努力する向上心のある生徒 2　学習や部活動、生徒会活動に主体的に取り組み、文武両道を実現できる意欲ある生徒	○自己アピール文の提出
	市立札幌啓北商業	未来商学科	５０％	次のいずれかに該当する生徒 1　未来商学科のコースに興味・関心があり、進路実現に向けて意欲的に勉学に取り組む生徒 2　部活動や生徒会活動に取り組んでおり、学業との両立を図りながらそれらを継続する意志のある生徒	なし

通学区域	学校名	学科名	入学枠（程度）	自己推薦の要件（志望してほしい生徒像）	面接以外に実施する項目
北海道内全域	市立札幌大通（定時制）	普通科	午前部30名 午後部30名 夜間部50名	次の三つの要件を全て満たす人 1　学ぶ意欲にあふれる人 2　人とのコミュニケーションを大切にする人 3　仲間と共に積極的に学校づくりに参加できる人	○作文 ○自己推薦書の提出

学区	学校名	学科名	推薦入試						一般入試										
			入学枠	面接以外に実施する項目					学力検査等の実施							複数尺度による選抜で重視する項目			
				共通の問題を取りテスト	英語による問答	実技	作文	自己アピール文の提出	学力検査		実技	作文	面接			学力検査の成績を重視	個人調査書等を重視		
									基礎問題重視	傾斜配点の教科（倍率）			全員		通学区域		評定：学力	個人調査書		実技等
													個人	集団	個人	学力：評定		特別活動の記録	総合所見等	
石狩	札幌東	普通	―						○							8：2	6：4			
	札幌西	普通	―						○							10：0	6：4	○	○	
	札幌南	普通	―						○							10：0	6：4	○	○	
	札幌北	普通	―						○	数・英(2.0)						9：1	6：4			
	札幌月寒	普通	―						○							9：1	6：4	○	○	
	札幌啓成	普通	20		○			○	○							10：0	6：4	○	○	
		理数	50		○			○	○	数・理・英(1.5)						10：0	6：4	○	○	
	札幌北陵	普通	20					○	○						○	8：2	6：4			
	札幌手稲	普通	20					○	○						○	8：2	6：4	○	○	
	札幌丘珠	普通	20					○						○		8：2	8：2	○	○	面接
	札幌西陵	普通	20					○							○	8：2	6：4	○	○	
	札幌白石	普通	20					○								9：1	6：4	○	○	
	札幌東陵	普通	20					○	○						○	9：1	6：4	○	○	
	札幌南陵	普通	―										○			6：4	6：4	○	○	面接
	札幌東養	普通	―										○			6：4	9：1	○	○	面接
	札幌真栄	普通	20					○						○		9：1	6：4	○	○	面接
	札幌あすかぜ	普通	―											○		6：4	9：1	○	○	面接
	札幌稲雲	普通	―						○					○		9：1	6：4	○	○	面接
	札幌英藍	普通	20					○						○		8：2	6：4	○	○	面接
	札幌平岡	普通	―											○		9：1	6：4	○	○	面接
	札幌白陵	普通	20					○					○			6：4	9：1	○	○	面接
	札幌国際情報	普通	30						○					○		9：1	6：4			面接
		国際文化	50		○				○	英(2.0)				○		9：1	6：4			面接
		理数工学	50						○					○		9：1	6：4			面接
		グローバルビジネス	50						○					○		9：1	6：4			面接
	江別	普通	―										○			8：2	6：4	○	○	面接
		事務情報	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
		生活デザイン	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
	野幌	普通	20					○					○			6：4	8：2			面接
	大麻	普通	20					○	○							9：1	6：4	○	○	
	千歳	普通	20					○	○					○		8：2	6：4	○	○	面接
		国際教養	50		○			○		英(1.5)				○		8：2	6：4	○	○	面接
		国際流通	50					○						○		8：2	6：4	○	○	面接
	千歳北陽	普通	―										○			8：2	7：3	○	○	面接
	北広島	普通	20					○	○							10：0	6：4			
	北広島西	普通	―											○		6：4	8：2			面接
	石狩南	普通	―												○	9：1	6：4			
	当別	普通	30										○			9：1	6：4			面接
		工芸デザイン	100										○			9：1	6：4			面接
		家政	50										○			9：1	6：4			面接
	恵庭南	普通	20					○					○			9：1	9：1	○	○	面接
		体育	50			○					○		○			10：0	10：0	○	○	面接・実技
	恵庭北	普通	20					○						○		8：2	6：4			
	札幌工業	機械	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
		電気	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
		建築	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
		土木	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
	札幌琴似工業	電子機械	50					○						○		8：2	6：4	○	○	面接
		電気	50					○						○		8：2	6：4	○	○	面接
		情報技術	50					○						○		8：2	6：4	○	○	面接
		環境化学	50					○						○		8：2	6：4	○	○	面接
	札幌東商業	流通経済	50											○		8：2	6：4	○	○	面接
		国際経済	50											○		8：2	6：4	○	○	面接
		会計ビジネス	50											○		8：2	6：4	○	○	面接
		情報処理	50											○		8：2	6：4	○	○	面接
	石狩翔陽	総合	50				○	○						○		6：4	9：1	○	○	面接
	札幌厚別	総合	50					○						○		10：0	6：4			面接

学区	学校名	学科名	推薦入試 入学枠(%程度)	推薦入試 面接以外に実施する項目 英語の聞き取りテスト	英語による問答	実技	作文	自己アピール文の提出	一般入試 学力検査等の実施 学力検査 学校裁量問題	学力検査 傾斜配点の教科(倍率)	実技	作文	面接 全員 個人	面接 全員 集団	面接 通学区域外 個人	複数尺度による選抜で重視する項目 学力検査の成績を重視 学力：評定	個人調査書等を重視 評定：学力	個人調査書 特別活動の記録	個人調査書 総合所見等	実技等
後志	小樽潮陵	普通	−						○						○	9：1	6：4			
	小樽桜陽	普通	20				○								○	10：0	6：4	○	○	
	岩内	普通	30					○					○			8：2	6：4	○	○	面接
		地域産業ビジネス	50					○					○			8：2	6：4	○	○	面接
	寿都	普通	−										○			10：0	6：4	○	○	面接
	蘭越	普通	30					○					○			7：3	7：3	○	○	面接
	倶知安	普通	20				○						○			8：2	8：2	○	○	面接
	倶知安農業	生産科学	100										○			6：4	8：2	○	○	面接
	小樽未来創造	機械電気システム	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
		建設システム	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
		流通マネジメント	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
		情報会計マネジメント	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
	小樽水産	海洋漁業	100				○						○			8：2	8：2	○	○	面接
		水産食品	100				○						○			8：2	8：2	○	○	面接
		栽培漁業	100				○						○			8：2	8：2	○	○	面接
		情報通信	100				○						○			8：2	8：2	○	○	面接
	余市紅志	総合	50					○					○			7：3	7：3	○	○	面接
胆振 西	室蘭栄	普通	−						○						○	10：0	6：4			
		理数	50				○	○	○						○	10：0	6：4			
	室蘭清水丘	普通	20		○			○	○						○	9：1	6：4	○	○	
	登別青嶺	普通	30					○					○			8：2	6：4	○	○	面接
	(伊達市内新設校)	普通	20										○			10：0	10：0	○	○	面接
胆振 東	苫小牧東	普通	−						○							10：0	6：4			
	苫小牧西	普通	20					○							○	9：1	6：4	○	○	
	苫小牧南	普通	20		○			○	○	英(1.5)					○	10：0	10：0	○	○	
	白老東	普通	30					○					○			9：1	6：4	○	○	面接
	追分	普通	−										○			9：1	9：1	○	○	面接
	厚真	普通	−										○			6：4	9：1	○	○	面接
	鵡川	普通	＊30					○					○			6：4	9：1	○	○	面接
	穂別	普通	−										○			10：0	10：0	○	○	面接
胆振	壮瞥	地域農業	100				○						○			7：3	7：3	○	○	面接
	室蘭工業	電子機械	50					○					○			8：2	6：4	○	○	面接
		電気	50					○					○			8：2	6：4	○	○	面接
		建築	50					○					○			8：2	6：4	○	○	面接
		環境土木	50					○					○			8：2	6：4	○	○	面接
	苫小牧工業	電子機械	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
		電気	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
		情報技術	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
		建築	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
		土木	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
		環境化学	50										○			8：2	6：4	○	○	面接
	虻田	事務情報	50										○			10：0	10：0	○	○	面接
	苫小牧総合経済	流通経済	50										○			8：2	8：2	○	○	面接
		国際経済	50										○			8：2	8：2	○	○	面接
		情報処理	50										○			8：2	8：2	○	○	面接
	室蘭東翔	総合	50										○			9：1	6：4	○	○	面接
日高	平取	普通	−										○			10：0	10：0	○	○	面接
	富川	普通	30					○					○			7：3	7：3	○	○	面接
	静内	普通	20					○	○					○		8：2	8：2	○	○	面接
	えりも	普通	−										○			8：2	6：4	○		面接
	静内農業	食品科学	100										○			9：1	9：1	○	○	面接
		生産科学	100										○			9：1	9：1	○	○	面接
	浦河	総合	50					○					○			10：0	10：0	○	○	面接

令和3年度(2021年度)公立高等学校推薦入学者選抜における

普通科の「推薦の要件(志望してほしい生徒像)」一覧表

(札幌市立・知内町立・岩見沢市立・奥尻町立高等学校を除く)

「＊30%」は、募集人員から連携型入学者選抜による合格内定者数を減じた数の30%程度を意味する。

学校群	区分	学校名	学科名	入学枠(%程度)	推薦の要件(志望してほしい生徒像)
空知	南	岩見沢西	普通	３０％	次のいずれかに該当する生徒 1　高い目的意識を持ち、大学進学等に向けた発展的な学習に取り組む生徒 2　部活動・生徒会活動・課外活動等に積極的に取り組み、進路に向けた学習との両立を図る生徒
	北	滝川	普通	２０％	次の両方を満たす生徒 1　大学進学等、高い志と真理を追求する知的探究心を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒 2　基本的生活習慣が身に付いており、生徒会活動や学校行事、部活動等に積極的に参加できる生徒
		砂川	普通	３０％	単位制高校の特色を理解し、次のいずれかに該当する生徒 1　文化や体育等の活動において、自己の長所や得意分野の伸長を図ろうとする生徒 2　自らの興味・関心や進路目標を踏まえて、意欲的に学習に取り組むことができる生徒
		滝川西	普通	３０％	礼儀正しく規律ある生活態度で、学習成績に優れ、部活動や生徒会活動にも励んでおり、本校へ入学後、学習活動と部活動や生徒会活動との両立を図りながら、大学進学等の進路実現を目指す意志を有する生徒
石狩		札幌啓成	普通	２０％	本校で学ぶ動機が明確であり、何事にも幅広く興味・関心を持ち、主体的に取り組む資質・能力を有する次のすべてを満たす生徒 1　学習及び諸活動に真摯に取り組む生徒 2　リーダーとしての資質を有する生徒 3　高い進路意識を持ち邁進する生徒
		札幌北陵	普通	２０％	基本的生活習慣が身に付いており、次の両方を満たす生徒 1　大学進学等、将来への目的意識をしっかり持ち、何事にも積極的で、絶えず向上しようとする熱意のある生徒 2　次世代の社会を担うリーダーとして活躍できる資質や能力を高めたい生徒
		札幌手稲	普通	２０％	高い目的意識を持ち、大学進学等に向けた発展的な学習に取り組む学習意欲にあふれた生徒。あるいは、スポーツ・芸術・生徒会活動等に積極的に取り組み、大学進学等に向けた学習との両立を図る活動意欲にあふれた生徒。
		札幌丘珠	普通	２０％	基本的な生活習慣や基礎学力が身に付いており、次のいずれかに該当する生徒 1　希望する進路目標実現に向かって意欲的に学習する生徒 2　部活動や生徒会活動等に積極的に参加し、自己実現を目指す生徒 3　国際文化交流への関心が高く、積極的に交流活動に参加する生徒
		札幌西陵	普通	２０％	校訓「自律・自啓」を理解し、人物・学業ともに優れ、次の両方を満たす生徒 1　大学進学等の明確な進路目標を持ち、意欲的に取り組める生徒 2　部活動や生徒会活動等で活躍し、継続して活動する意志のある生徒
		札幌白石	普通	２０％	中学校時代、学習活動のみではなく、部活動等の課外活動にも積極的に取り組んでおり、高等学校入学後も文武両道の志を持って、学習と部活動等の課外活動との両立を目指して生活する意欲を持った生徒
		札幌東陵	普通	２０％	次のいずれかを満たす生徒 1　基礎的な学力を有し、自ら考え、地域の課題の解決に向けた高い進路目標を持ち主体的・協働的に学び続ける生徒 2　基本的な社会性を身に付け、生徒会活動やスポーツ、文化・芸術、社会貢献活動等に積極的に取り組み、個性を伸ばそうとする生徒
		札幌真栄	普通	２０％	基本的生活習慣が身に付いており、次の両方を満たす生徒 1　大学進学等の進路実現に向けて自主的・意欲的に学習する意志が明確な生徒 2　中学校において部活動や生徒会活動等に積極的に取り組み、本校でも引き続き取り組もうとする生徒
		札幌英藍	普通	２０％	正しい判断と行動ができ、次の両方を満たす生徒 1　進路目標が明確で、その実現に向けて絶えず意欲的に努力できる生徒 2　中学校生活を通して学習に励み、部活動、生徒会活動等の分野で活躍し、入学後も継続できる生徒
		札幌白陵	普通	２０％	学業、人物とも優秀で、次の両方を満たす生徒 1　明確な進路目標を持って、意欲的に学習に励む生徒 2　部活動、生徒会活動、ボランティア活動等で活躍し、入学後も継続して活動する意志を持っている生徒
		札幌国際情報	普通	３０％	次のすべてを満たす生徒 1　礼儀正しく、自他の価値を認め、互いに協力し合う生徒 2　スポーツや芸術・文化、生徒会活動等で活躍し、入学後もそれらの活動に積極的に取り組む生徒 3　旺盛な知的探究心をもち、大学への進学等の希望をもつ生徒
		野幌	普通	２０％	基本的な生活習慣や学習習慣が身に付いており、次のいずれかに該当する生徒 1　将来の進路目標を実現するため、各種資格取得に積極的に取り組む生徒 2　部活動や生徒会活動、ボランティア活動等に積極的に参加する生徒
		大麻	普通	２０％	次の両方に該当する生徒 1　自分の進路に対する明確な目標を持ち、意欲的・計画的に学習に取り組むことのできる生徒 2　基本的生活習慣が身に付いており、部活動・生徒会活動等に積極的・意欲的に取り組むことのできる生徒

学区区分		学校名	学科名	入学枠(%程度)	推薦の要件等(志望校で求める生徒像)
石狩		千歳	普通	20%	地域の人材育成を目指すなどの本校の特徴をよく理解するとともに、自らをアピールできるものを持ち、基礎学力や基本的な生活態度を身に付け、将来の夢や希望を実現させようとする気概にあふれた生徒
石狩		北広島	普通	20%	次の両方を満たす生徒 1 大学進学などの明確な目標を持ち、その実現に向けて意欲的に学習に取り組む生徒 2 基本的生活習慣が身に付いており、生徒会活動や部活動に積極的に取り組む生徒
石狩		当別	普通	30%	中学校生活を通して基本的生活習慣が身に付いており、次のいずれかに該当する生徒 1 明確な進路目標を持って、積極的に学習に取り組もうとする生徒 2 目的意識を持って、生徒会活動・部活動・ボランティア活動等に取り組もうとする生徒
石狩		恵庭南	普通	20%	学習活動を学校生活の第一と考え、次のいずれかに該当する生徒 1 大学進学等の進路目標を実現するために意欲を持って自らを高めようと決意している生徒 2 部活動や生徒会活動等に積極的に取り組み、その活動を充実させようと決意している生徒
石狩		恵庭北	普通	20%	次のいずれかに該当する生徒 1 人物・学業に優れ、将来への明確な目標を持って、その実現に向けて地道な努力を続ける生徒 2 芸術・スポーツ等の活動に強い意欲と関心を持ち、教科等の学習との両立を図りながら、積極的に取り組む生徒
後志		小樽桜陽	普通	20%	基本的生活習慣が身に付いており、自ら課題を見出し、自ら解決に向け努力する、次のいずれかに該当する生徒 1 大学進学等の明確な進路目標の実現に向け粘り強く努力する生徒 2 学習はもとより、生徒会活動や部活動等に積極的に取り組み、リーダーシップを発揮できる生徒
後志		岩内	普通	30%	次の全てを満たす生徒 1 学業に優れ、学習に積極的に取り組む意欲のある生徒 2 基本的生活習慣が身に付いており、生徒会活動や部活動等に意欲的に取り組もうとする意志のある生徒 3 進路実現に向けて、積極的に取り組む熱意のある生徒
後志		蘭越	普通	30%	次のいずれかに該当する生徒 1 国際理解や地域社会に関心を持ち、上級学校への進学を目指す生徒 2 商業と情報の分野に関心を持ち、高度情報社会での活躍を目指す生徒 3 部活動やボランティア活動等に関心を持ち、意欲的に取り組む生徒
後志		倶知安	普通	20%	学業・人物ともに優秀で、次の両方を満たす生徒 1 大学進学等、将来の進路目標を明確に持ち、学習活動に意欲的に取り組む生徒 2 生徒会活動や部活動、その他課外活動において活躍し、継続して活動しようとする意志を持つ生徒
胆振	西	室蘭清水丘	普通	20%	学業、人物共に優れ、次のいずれかに該当する生徒 1 大学進学等、将来の目標に向けて、努力する生徒 2 部活動、生徒会活動などに意欲を持ち、努力する生徒 3 語学や諸外国の文化に関心を持ち、国際交流に積極的に参加する生徒
胆振	西	登別青嶺	普通	30%	学業人物共に優れ自己管理ができる、次のいずれかに該当する生徒 1 大学進学や資格取得など明確な目的意識を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒 2 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に熱意を持って取り組む生徒
胆振	西	(伊達市内新設校)	普通	20%	単位制高校の特色を理解し、次のいずれかに該当する生徒 1 大学進学等の進路目標を明確に持ち、その実現に向けて意欲的に学びに取り組む生徒 2 国際交流や地域貢献に関心を持ち、積極的に活動する意志がある生徒
胆振	東	苫小牧西	普通	20%	学業に優れ、基本的生活習慣が身に付いており、次のいずれかを満たす生徒 1 特に学業に優れ、進路目標を設定し意欲的に取り組もうとする生徒 2 中学校生活を通して、部活動・生徒会活動などにおいて活躍し、入学後も継続して活動しようとする生徒
胆振	東	苫小牧南	普通	20%	学業、人物ともに優秀で、次のいずれかに該当する生徒 1 部活動・生徒会活動などにおいて活躍し、入学後も継続して活動する生徒 2 大学進学等の明確な進路目標を持ち、入学後も意欲的に学習に取り組む生徒
胆振	東	白老東	普通	30%	基本的な生活習慣と基礎的な学力が身に付いており、次のいずれも満たす生徒 1 明確な進路目標を持ち、それを実現するため積極的に学習に取り組む生徒 2 部活動や生徒会活動などで活躍し、入学後も当該活動を継続する意志の強い生徒
胆振	東	鵡川	普通	＊30%	基本的な生活習慣が身に付いており、次のいずれかに該当する生徒 1 本校の「むかわ学」や「チャレンジスタディ」について、興味・関心を持ち、積極的に取り組む意欲のある生徒 2 スポーツ・芸術等の活動に強い意欲と関心を持ち、教科等の学習との両立を図りながら、進路実現に前向きに取り組む意欲のある生徒

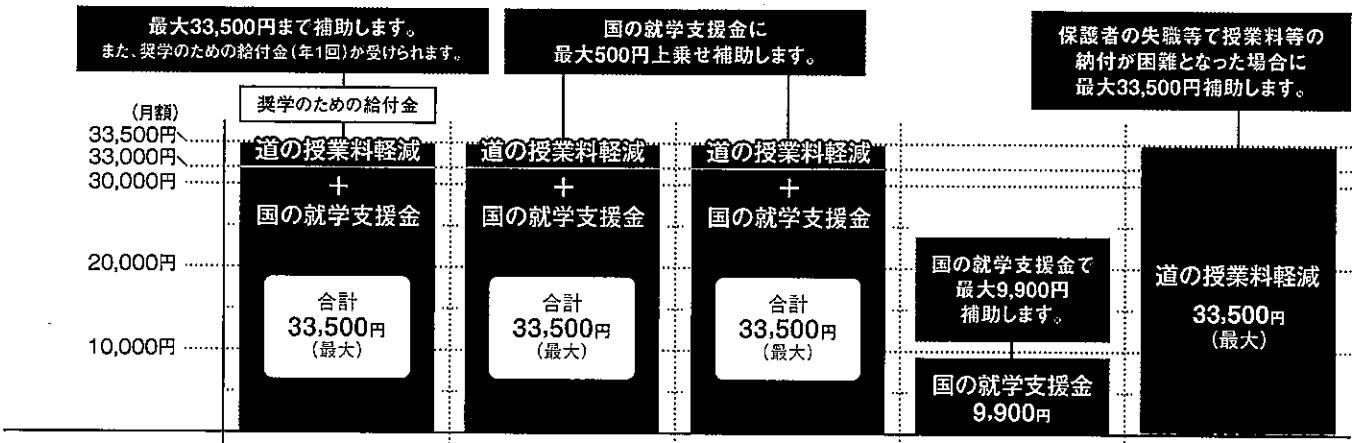
教えて！ 私立中高生への修学支援制度

Q 私立学校へ進学したいのですが 授業料を支援 してくれる制度はありますか？

A 「国の就学支援制度があります」
（私立高校生・私立小中学生）

私立高校生 国・北海道

○年収590万円未満世帯の生徒に対し、「国の就学支援金」と「道の授業料軽減補助金」を組み合わせて最大33,500円（月額）を補助します。
○保護者の失職等で授業料等の納付が困難となった世帯の生徒に対し、道から最大33,500円（月額）を補助します。
○いずれの制度も、返済が不要な制度です。
○制度利用の申し込みは、入学後に学校を通じて行います。（一部異なる場合があります。）



年収・目安	0～270万円未満程度	270万円～350万円未満程度	350万円～590万円未満程度	590万円程度～910万円未満程度	（家計急変後の世帯年収）0～590万円程度
道府県民税・市町村民税所得割額の合算額	0円（非課税）	～85,500円未満	～257,500円未満	～507,000円未満	（推計）257,500円未満
所得判定基準（算定基準額）	0円	～51,300円未満	～154,500円未満	～304,200円未満	（推計）154,500円未満

※1 年収はあくまで目安です。実際の支給額の判定は、令和2年4月～6月までは道府県民税と市町村民税の所得割額の合算額で、令和2年7月以降は所得判定基準で行います。
※2 所得判定基準＝市町村民税の課税標準額×6%－調整控除の額（なお、指定都市の場合は調整控除の額に3/4を乗じてください）
※3 実際の支給額、支給手続き等の詳細は各学校へお問い合わせください。 ※4 掲載金額は月額です。

具体例

例1 W高校（授業料26,000円/月、教育充実費7,000円/月）に通う、保護者の世帯年収が250万円のAさんの場合
国の就学支援金からの補助 26,000円/月＋道の授業料軽減補助金からの補助 7,000円/月 ➡ 合計補助額 33,000円/月
※なお、上記に加え世帯構成に応じて奨学のための給付金が年1回支給されます。

例2 X高校（授業料31,000円/月、施設整備費1,000円/月）に通う、保護者の世帯年収が320万円のBさんの場合
国の就学支援金からの補助 31,000円/月＋道の授業料軽減補助金からの補助 500円/月 ➡ 合計補助額 31,500円/月

例3 Y高校（授業料40,000円/月、施設維持費1,500円/月）に通う、保護者の世帯年収が500万円のCさんの場合
国の就学支援金からの補助 33,000円/月＋道の授業料軽減補助金からの補助 500円/月 ➡ 合計補助額 33,500円/月

例4 Z高校（授業料37,000円/月）に通う、保護者の失職で世帯年収が950万円から0円となったDさんの場合
道の授業料軽減補助金からの補助 33,500円/月 ➡ 合計補助額 33,500円/月
※国の就学支援金（33,000円/月）が補助されるようになった後は、500円/月の補助となりますが、合計補助額は変わりません。

※国の就学支援金の補助対象となるのは、授業料のみです。※道の授業料軽減補助金の補助対象となるのは、授業料及び学則で定めるその他の納付金です。
※上記はあくまで一例ですので、補助額の詳細は各学校にお問い合わせください。

私立小中学生 国 私立小中学校等に通う児童生徒に対し（年収目安400万円程度以下）、一人あたり10万円を上限として学校の授業料の範囲以内で支給します。支給要件等詳細は、入学後に学校から配付される申請書類でご確認願います。

※支給手続き等の詳細は、入学後、学校から案内があります。
詳しくは、**北海道総務部法人局学事課**へお問い合せください。
TEL.011-204-5066
URL http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gkj/kyoikuhihutankigen.htm ▶

Q 授業料以外にかかる教育費を補助してくれる制度はありますか?

A 「奨学のための給付金制度があります」
(私立高校生)

道は、私立高等学校等及び高等学校等専攻科に通う高校生等が安心して教育を受けられるよう、授業料以外の教育費負担を軽減するため、高校生等がいる道府県民税・市町村民税所得割がともに非課税相当である世帯に対し、奨学のための給付金を支給します。

【制度の概要】

支給要件

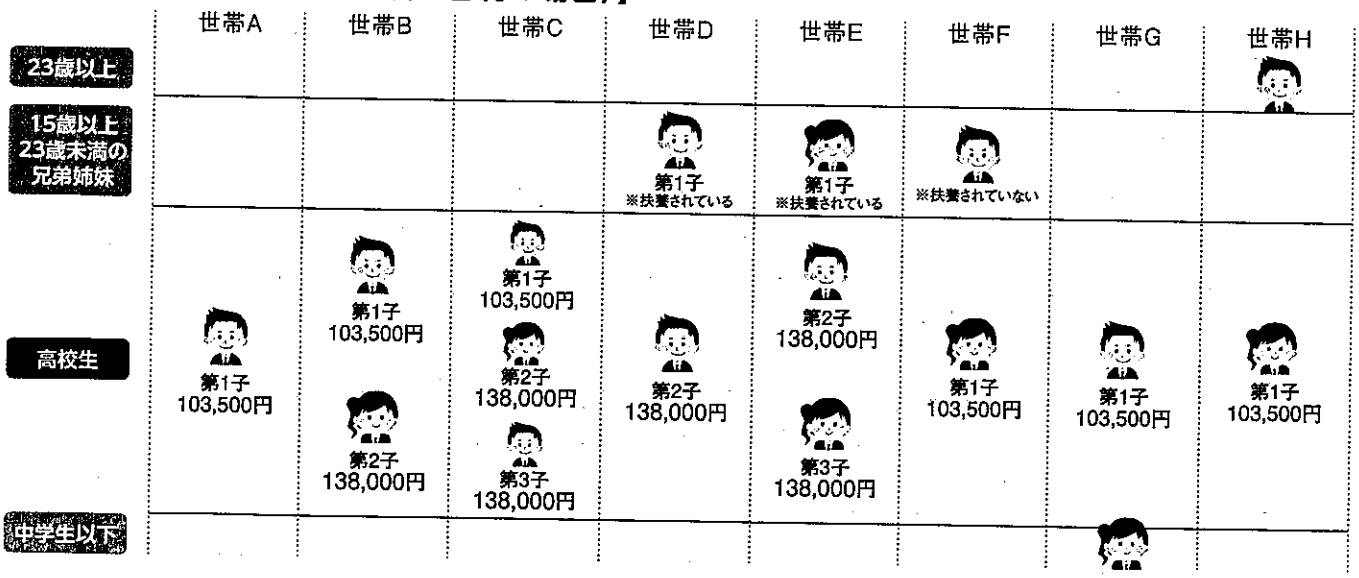
次の全てに該当していることが必要です。
- ●生活保護(生業扶助)受給世帯または保護者全員の道府県民税・市町村民税所得割がともに非課税(年収270万円未満程度)の世帯(家計急変による経済的理由から非課税相当である世帯(家計急変世帯)を含む)であること。
- ●保護者、親権者等が北海道内に在住していること。
- ●国の就学支援金支給対象である学校に平成26年4月1日以降に入学し、在学していること。

支給額

支給区分		支給額
1.生活保護(生業扶助)受給世帯(家計急変世帯を除く)	全日制の高校生	1人当たり年額 52,600円
	通信制の高校生	1人当たり年額 52,600円
2.道府県民税・市町村民税所得割がともに非課税の世帯(1に該当する世帯を除く)	①全日制の高校生(②に該当する場合を除く)	1人当たり年額 103,500円
	②・2人目以降の全日制の高校生 ・15歳(中学生を除く)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる世帯の全日制の高校生 等	1人当たり年額 138,000円
	③通信制の高校生及び専攻科に通う生徒	1人当たり年額 38,100円

備考
- ・家計急変世帯については、申請月の翌月以降の月数に応じた①～③の額が支給されます。
- ・支給要件に該当していれば、学年の進行に合せて毎年度支給されます。
  ただし、利用するためには毎年度(7月頃)申し込みが必要です(家計急変世帯については7月以降随時受付)。
- ・返済は不要です。

【世帯構成別の給付金の内訳〈全日制の場合〉】



※支給手続き等の詳細は、入学後、学校から案内があります。

詳しくは、**北海道総務部法人局学事課**へお問い合せください。

TEL.011-204-5066

URL http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gkj/kyoikuhihutankigen.htm ▶

【推薦依頼書】見本

札幌市立明園中学校長
今川　義昭　様

令和 2 年　　月　　日

3年　　組　　番

出願者署名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

保護者署名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

推薦依頼書

私は、下記の高等学校（学科）への推薦入学を希望しておりますので、推薦してくださるようお願いいたします。

なお、推薦の依頼にあたって、私は私自身の希望や目的の達成のため、そして明園中学校の代表として、学校や先生方の期待に応えるために一生懸命努力することを約束いたします。

記

〈推薦を希望する高等学校、学科〉

高等学校	課程	科 （　　コース）

〈推薦出願にあたって〉

この学校、学科（コース）を希望した動機・理由	
入学後に取り組みたいこと、具体的な目標	
高校卒業後の進路希望	

〈保護者の意見・意向〉

【出願手続き依頼書】見本

札幌市立明園中学校長
今川　義昭　様

令和２年　　月　　日

３年　　組　　番

出願者署名

保護者署名

出願手続き依頼書

私は下記の学校に出願することを決定しましたので、出願のための手続きをしてくださるようお願いいたします。

記

１．公立（道立・市立）高等学校

コード	高等学校	課程	科 （　　コース）

２．私立高等学校　Ａ日程

コード	高等学校	課程	科 （　　コース）

私立高等学校　Ｂ日程

コード	高等学校	課程	科 （　　コース）

３．その他の学校

コード		課程	科 （　　コース）

≪記入上の注意≫

●この書類で出願先が決定します。自分で責任をもって黒ペンで記入すること。（鉛筆禁止）
●学校名は正式名称で記入すること。課程・科・コース・コード欄も漏れなく記入すること。
●すべての記入が終わった後で、保護者の方に署名をいただくこと。
●提出締め切りは、期末懇談時です。期日を厳守すること。

【道立高等高校　願書　見本】

参考　北海道立高等学校学則別記第３号様式

※受検番号	（　　）

	収入証紙	

入　学　願　書

令和　年　月　日

北海道　　高等学校長　様

出願者署名

保護者署名

貴校に入学したいので、許可してください。

出願課程	全日制の課程 / 定時制の課程	出願学科	第１志望	第２志望	第１志望及び第２志望の学科以外の学科への入学の希望	希望の有無	学科名
			科	科		有・無	科

出願者	ふりがな 氏名		昭和・平成　年　月　日生	保護者	ふりがな 氏名	
	現住所	□□□-□□□□			現住所	□□□-□□□□ 電話　番
	出身(在籍)中学校					
	中学校卒業(卒業見込)年月日				出願者との関係	

入学者選抜における特別な配慮の希望の有無	有・無

全日制の課程の普通科へ就学するときの区分	1　通学区域規則第２条による就学 2　通学区域規則第３条第１号による就学 3　通学区域規則第３条第２号による就学 4　通学区域規則第３条第３号による就学 5　通学区域規則第４条第１項第１号による就学 6　通学区域規則第４条第１項第２号による就学 7　通学区域規則第４条第１項第３号による就学 （「通学区域規則」とは、北海道立高等学校通学区域規則（平成16年北海道教育委員会規則第１号）をいう。）
備考	

記入上の注意

1　「出願課程」、「第１志望及び第２志望の学科以外の学科への入学の希望の有無」、「出願者の生年月日」、「入学者選抜における特別な配慮の希望の有無」及び「全日制の課程の普通科へ就学するときの区分」の欄は、該当する文字又は記号を○で囲むこと。

2　「出願者」の欄の中学校には義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含むものとし、中等教育学校の前期課程の場合は、「卒業」を「修了」と読み替えること。

3　※印の欄は記入しないこと。

4　推薦入学者選抜により出願する者は、「※受検番号」の欄の左余白に㊫と朱書すること。

5　連携型入学者選抜により出願する者は、「※受検番号」の欄の左余白に㊪と朱書すること。

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番縦型とする。
（注）　様式の外周線は、用紙の大きさを示すものである。

別記様式１（日本産業規格Ａ４縦型）

写　真　台　紙

※受検番号　（　　）

ふりがな 出願者氏名	
出身（在籍）中学校	
高等学校	北海道　高等学校（※北海道　高等学校）
課程	全日制の課程 / 定時制の課程
学科	科（※　科）

（縦七センチメートル、横五センチメートル）
写真を貼る位置
（令和二年十月一日以降に上半身を正面から撮影したもの）

（注）　1　※印の欄は、記入しないこと。
2　出身（在籍）中学校には義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含むものとすること。
3　課程は、該当する文字を○で囲むこと。
4　推薦入学者選抜の出願者は、受検番号欄の左余白に㊫と朱書すること。
5　連携型入学者選抜の出願者は、受検番号欄の左余白に㊪と朱書すること。

令和３年度（2021年度）道立高等学校受検票

※受検番号　（　　）

出願者氏名	
出身（在籍）中学校	
高等学校	北海道　高等学校（※北海道　高等学校）
課程	全日制の課程 / 定時制の課程
学科	科（※　科）

記入上の注意
1　出身（在籍）中学校には義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含むものとすること。
2　課程は、該当する文字を○で囲むこと。
3　学科は、第１志望の学科名を記入すること。
4　※印の欄は、記入しないこと。
5　推薦入学者選抜の出願者は、受検番号欄の左余白に㊫と朱書すること。
6　連携型入学者選抜の出願者は、受検番号欄の左余白に㊪と朱書すること。

（備考）

（注）　備考欄は、検査の教科、時間及び持参すべきものの記載等に利用すること。

参考　札幌市立高等学校学則様式３

【市立高等学校　願書　見本】

	※受検番号	（　　）

入　学　願　書

令和　　年　　月　　日

＿＿＿＿＿＿高等学校長　様

出願者署名

保護者署名

貴校に入学したいので、許可願います。

出願課程	全日制の課程 定時制の課程	出願学科等	第１志望	第２志望	第１志望及び第２志望の部以外の部への入学の希望若しくは第３志望	
			（　　科 コース・部）	（　　科 コース・部）	札幌大通高等学校受検者のみ記入	部

出願者	ふりがな		保護者	ふりがな	
	氏　名			氏　名	
	生年月日	平成　　年　　月　　日		出願者との関係	
	現住所	〒□□□－□□□□ ☎　－　－		現住所	〒□□□－□□□□ ☎　－　－
	入学者選抜における特別な配慮の希望の有無		有　・　無		
	出身（在籍）中学校	年　月　日	中学校卒業見込		
		年　月　日	中学校卒業		
公立の学校における学区分	1　札幌市内　　2　札幌市外				
備考					

記入上の注意

1　※印の欄は記入しないこと。
2　「出願課程」の欄は、該当する文字を○で囲むこと。
3　札幌清田高等学校、札幌平岸高等学校及び札幌大通高等学校へ出願する者は、「出願学科等」の欄に、コース若しくは部まで記入すること。その際、専門コース以外の普通科については、普通コースと記入すること。
4　札幌清田高等学校、札幌平岸高等学校及び札幌大通高等学校へ出願する者で、第２志望を希望しない場合は、「出願学科等」の「第２志望」の欄に斜線を引くこと。
5　札幌大通高等学校へ出願する者で、「第１志望及び第２志望の部以外の部への入学の希望若しくは第３志望」を希望しない場合は、「部」の欄に斜線を引くこと。なお、前期は「第１志望及び第２志望の部以外の入学の希望」、後期は「第３志望」となる。
6　「全日制の課程における就学区分」の欄は、該当する数字を○で囲むこと。（札幌大通高等学校への出願者を除く。）
7　推薦若しくは自己推薦による入学者選抜の出願者は、「※受検番号」欄の左枠に㊫と朱書すること。

備考　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４番縦型とする。
注　様式の外周線は、用紙の大きさを示すものである。

別記札幌市立高等学校様式１（日本工業規格Ａ４縦型）

	※受検番号	（　　）

令和３年度（2021年度）　写　真　台　紙

ふりがな		
出願者氏名		
出身（在籍）中学校	中学校	
高等学校等	高等学校 （※　　高等学校）	
課程・学科（コース・部）	全日制の課程 普通科 （普通・グローバル・デザインアート） 未来商学科 定時制の課程 普通科　（午前部・午後部・夜間部）	※全日制の課程 普通科 （普通・グローバル・デザインアート） 未来商学科 定時制の課程 普通科（午前部・午後部・夜間部）

写真を貼る位置
（縦七センチメートル、横五センチメートル）
十月一日（後期においては六月一日）以降に撮影したもの

（注）1. ※印の欄は、記入しないこと。
2. 課程・学科（コース・部）は該当する文字を○で囲むこと。ただし、第１志望の学科（コース・部）とすること。
3. 推薦若しくは自己推薦による入学者選抜の出願者は、「※受検番号」欄の左枠に㊫と朱書すること。

令和３年度（2021年度）札幌市立高等学校　受検票			※受検番号　（　）
出願者氏名		備考	
出身（在籍）中学校	中学校		
高等学校等	高等学校 （※　　高等学校）		
課程・学科（コース・部）	全日制の課程：普通科（普通・グローバル・デザインアート）未来商学科 定時制の課程：普通科（午前部・午後部・夜間部）		
	※全日制の課程：普通科（普通・グローバル・デザインアート）未来商学科 定時制の課程：普通科（午前部・午後部・夜間部）		

記入上の注意

1. ※印の欄は記入しないこと。
2. 課程・学科（コース・部）は該当する文字を○で囲むこと。ただし、第１志望の学科（コース・部）とすること。
3. 推薦若しくは自己推薦による入学者選抜の出願者は、「※受検番号」欄の左枠に㊫と朱書すること。

入学手数料「納付書・領収書（納入控・出願書類貼付用）」

貼付欄

（注）1. 別紙「納付書・領収書」により、所定の入学手数料を金融機関に納入し、金融機関の「領収日付印」が押印された「納付書・領収書（納入控・出願書類貼付用）」を上の貼付欄に貼り付けること。
2. 追加納入が発生した場合は、追加分の「納付書・領収書（納入控・出願書類貼付用）」を裏面に貼り付けること。

注　受検票の備考欄は、検査の教科、時間及び持参すべきものの記載等に利用すること。

令和３年度（2021年度）版

道立高等学校を受検する生徒・保護者の皆さんへ

～特別な配慮を必要とする障がい等のある生徒の出願について～

北海道教育委員会

入学者選抜における学力検査や入学後の学校生活等について、生徒や保護者が特別な配慮を希望する場合の対応や流れなどは、次のようになっています。

◎　出願前に行うこと（流れ）

①　生徒・保護者から中学校へ相談
- 在籍している中学校の先生に学力検査や面接、入学後の学校生活において必要とする特別な配慮について相談します。

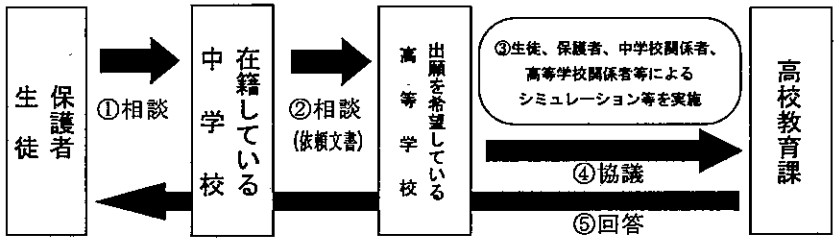
②　中学校から高等学校へ相談
- 中学校は、生徒・保護者から相談のあった特別な配慮の内容や中学校で配慮している事項をまとめ、生徒が出願しようとしている高等学校に相談し、関係文書を送付します。

③　シミュレーション等の実施
- 特別な配慮の内容や実施方法が適切であり、実施に当たって支障等が生じないよう、高等学校と中学校が詳細を確認します。
- また、生徒・保護者、中学校及び高等学校の関係者等が一堂に会し、要望の内容について確認したり、シミュレーションを実施したりします。

④　高等学校と道教委（高校教育課）との協議
- 高等学校と高校教育課が特別な配慮について協議し、内容や実施方法等を確定します。

⑤　高等学校から中学校へ、中学校から保護者へ回答
- 高等学校から中学校へ、中学校から保護者へ特別な配慮の内容について伝えます。

※　出願の際、入学願書の「入学者選抜における特別な配慮の希望の有無」の欄の「有」を○で囲んでください。



◎　学力検査等においてこれまで実施した特別な配慮の例

障がい等の状況等	特別な配慮の内容
聴覚に障がいのある場合	・監督者の指示や英語の聞き取りテストが聞き取りやすいような座席の配置 ・補聴器の使用　など
視覚に障がいのある場合	・拡大鏡の使用 ・問題用紙の拡大　など
肢体不自由の場合	・車いすの使用　など
糖尿病の場合	・室外での補食 ・保健室でのインスリンの注射　など
入院している場合	・入院先の病院での受検　など
その他	・通常の受検室で受検することが困難な受検者に対する別室での受検 ・当該生徒及び保護者の要望により特別な配慮が必要と考えられるもの　など

◎　特別な配慮に関するＱ＆Ａ

Ｑ１　特別な配慮を要望すると合否に影響を与えますか。
Ａ１　入学者の選抜は、実施要項で示された資料（個人調査書、学力検査の成績、面接の結果等）を総合的に評価して行いますので、特別な配慮が合否に影響を与えることはありません。
Ｑ２　特別な配慮について、いつまでに中学校へ相談すればよいですか。
Ａ２　出願しようとする高等学校が未定の場合であっても、道立高等学校へ出願しようとする場合は、できる限り早く相談してください。可能な限り出願の受付前に協議を終えることができるようにお願いします。
Ｑ３　出願後に怪我等により特別な配慮が必要となった場合、特別な配慮をしてもらえますか。
Ａ３　怪我等により通常の受検が困難になった場合、速やかに中学校に相談してください。在籍中学校長が出願先の高等学校長に事情を説明し、当該高等学校長は、学校教育局高校教育課長と特別な配慮について協議します。

◎　相談窓口

○　次のいずれかに相談してください。
- 出願先の高等学校
- 北海道教育庁学校教育局高校教育課高校入試改善係
  電話(011)206-6728(ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ)
- 各教育局教育支援課義務教育指導班及び高等学校教育指導班
  http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/kyoikugyosei/kyoikukyoku/index.htm
- 北海道立特別支援教育センター
  http://www.tokucen.hokkaido-c.ed.jp

◎　参考

○　札幌市立高等学校については、次のところへお問い合わせください。
札幌市教育委員会学校教育部教育課程担当課
〒060-0002　北海道札幌市中央区北２条西２丁目STV北２条ビル
電話(011)211-3891
http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/school/senbatu/index.html
○　札幌市以外の市町村立高等学校については、各市町村教育委員会へお問い合わせください。
○　なお、札幌市、知内町、岩見沢市、羽幌町、奥尻町、音威子府村、三笠市及び大空町以外の市町村立高等学校の入学者選抜については、原則として「道立高等学校入学者選抜実施要項」に準じて実施されます。